

会議等名	令和5年第3回海老名市外部評価委員会
日時	令和5年6月30日(金) 10:00～12:00
場所	海老名市役所 6階 全員協議会室
出席者	外部評価委員：谷村委員長、西海副委員長、阿部副委員長、城向委員、菅生委員、石井委員、金岡委員、永野委員、市野澤委員、田中委員、大島委員、山田委員 (以上12名出席) 事務局：井上財務部参事兼企画財政課長、久保寺政策経営係長、田村主査、草野主事、神尾主事

## 1 開会

事務局あいさつ

## 2 あいさつ

(1) 課長あいさつ

(2) 委員長あいさつ

あいさつ後、井上財務部参事兼企画財政課長は公務のため退席

## 3 議題

(1) 令和5年度行政評価について

【事務局より資料に基づき説明】

【委員より意見・質問】

○ 令和4年度の事業実績に対する評価を令和6年度予算に反映させることを目的に、ヒアリングや評価を行うという理解でよいか。

(事務局回答) そのとおりである。

○ 令和5年度の実施状況を聞かないと評価できないのではないか。

(事務局回答) 令和5年度の実績はまだでないことから評価はできないが、事業内容を見直している場合もある。それはヒアリングで聞いていただきたい。

(2) 令和5年度補助金の見直しについて

【事務局より資料に基づき説明】

【委員より意見・質問】

○ グループ作業の日程は今日決めないといけないのか。

(事務局回答) 事業所管課にヒアリング日をなるべく早くお知らせしたいため、本日、決めていただきたい。

○ 見直しの全体像がわからない。平成29年度に実施した前回の見直しから何が変わっているのか。

(事務局回答) 前回の見直しにおいて8事業を廃止している。

○ 前回の評価事業数が105、そこから8事業廃止となると、97事業になるが、今回の評価事業数は118となっている。なぜ増えているのか。

(事務局回答) 効果を見極めるには時期尚早な「創設から2年度を経過していない事業」は見直し対象外にするなどしているため、前回評価と単純には比較できない。前回の評価結果については別途お示しする。

○ 前回の評価結果はどのように反映されたのか。

(事務局回答) 評価を受け、事業内容を見直している場合は調書の「過去の見直しの取り組み状況・結果」に記載するように対応している。

○ 前回の見直しで「終期設定」と評価したにもかかわらず、継続している事業があるが、調書の「過去の見直しの取り組み状況・結果」にはその経緯が記載されていない。

(事務局回答) 担当課に経緯の記載を依頼する。

○ 補助金交付要綱をいただきたい。

(事務局回答) 本日は、各グループに1部用意していたが、各委員に1部ずつお渡しする。

○ 見直し方法について、数年に一度、全面的に見直すのではなく、行政評価と同じ分野の補助事業を見直すのはどうか。

(事務局回答) ご意見として承る。

○ スケジュールが厳しい。来年度以降は検討いただきたい。

(事務局回答) 10月からの次年度の予算編成に評価結果を反映できるようにスケジュールを組んでいる。今年度は行政評価に加えて、補助金の見直しがあるため厳しいスケジュールとなっている。

○ 市長への結果報告はいつか。

(事務局回答) 9月を予定している。

(3) その他  
特になし

#### 4 閉会